

《報道発表》



2017年3月23日(木)
株式会社ボーネルンド

働くママの約8割が「プレミアムフライデーは子どもと過ごしたい」と回答

プレミアムフライデー専用の「キドキド」チケットを販売開始

毎月最終金曜日の16時以降は親子で遊び放題 3/31(金)より

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、人気の室内あそび場「キドキド」にて、夕方16:00から閉店時間まで親子1名様ずつが自由にご利用いただける「プレミアムフライデー イブニングパス」を、3月31日(金)より毎月最終金曜日にキドキド全20店舗で販売します。

子どもとの時間を楽しみたい働くママ・パパへ。16:00から閉店時間まで自由に利用可能!

15時退社を推奨するプレミアムフライデーは、家族で過ごせる時間が普段より多く生まれる一日でもあります。当社が実施した調査では、働くママの約8割がプレミアムフライデーで生まれた時間を子どもと過ごしたいと考えていることが明らかになり、毎月最終金曜日が親子の貴重なふれあいの機会になり得ることがわかりました。今回の「プレミアムフライデー イブニングパス」は、こうした働くママやパパのニーズを受け、親子の時間を存分に楽しんでもらえるよう導入したチケットです。



キドキドは、世界の体育理論に基づいて開発したボーネルンドオリジナル遊具を中心に、子どもたちが発達段階に応じた多様なあそびを存分に楽しめるよう、工夫をこらして設計しています。さらに、常駐する当社スタッフ「プレイリーダー」が、たくさんあそびの見本を示して子どもたちのあらゆる体の動きを引き出し、親子のあそびをサポート。子どもが体を本能的に動かし、無我夢中になれるあそびが揃っています。

このキドキドでのあそびを通して、普段の生活の中では経験する機会が減りつつある、楽しみながら思いっきり体を動かす、興味を拡げて感性を育む、同年齢や異年齢の子どもとの交流が生まれるといった幅広い経験を得ることができます。

キドキドは、こうした子どもがのびのびと存分に遊べて、親は子どもの成長を実感できるという点が好評で、子育てに必須の施設として全国の親子から幅広い支持を集めています。

「プレミアムフライデー イブニングパス」概要

【販売日】毎月最終金曜日 ※2017年3月31日(金)よりスタート

【内容】¥1,200で、夕方16:00から子ども1人と大人1人が閉店時間まで遊べます。

※通常は、子どもひとり30分600円(会員料金500円)、以降10分ごとに100円/大人ひとり500円(利用時間不問)

【場所】全国のキドキド20店舗

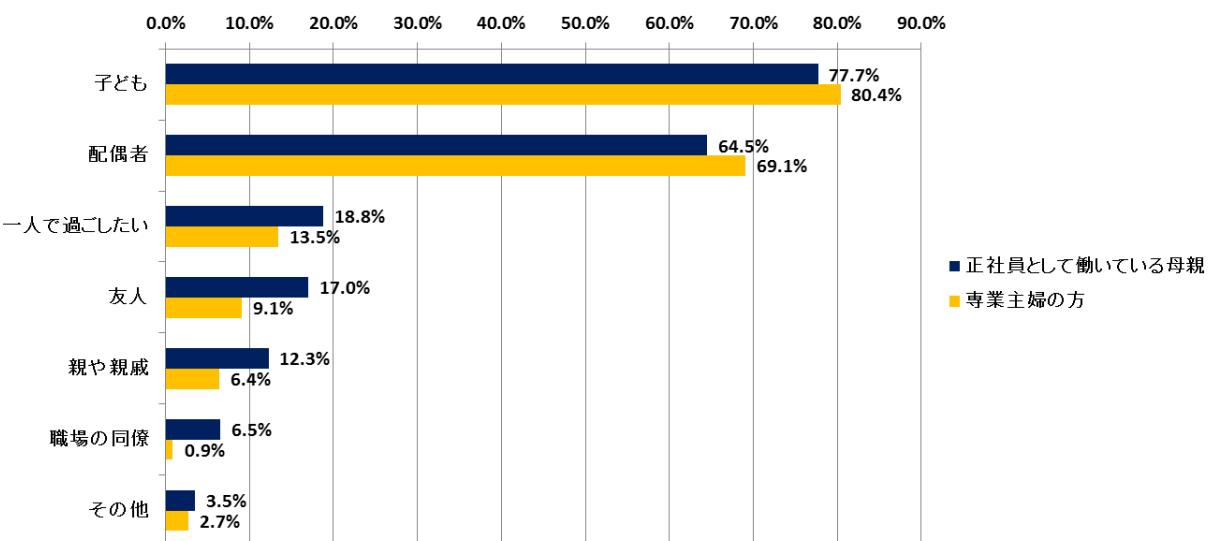
ららぽーとTOKYO-BAY店、伊勢丹松戸店、コクーンシティさいたま新都心店、パサージオ(西新井)店、イオンモールむさし村山店、セレオハ王子店、よみうりランド店、マークイズみとみらい店、川崎ルフロン店、たまプラーザテラス店、テラスモール湘南店、グランツリー武蔵小杉店、イオンモール各務原店、グランフロント大阪店、堺タカシマヤ店、千里丘ミリカ・ヒルズ店、神戸BAL店、広島パセーラ店、タカシマヤキッズパーティ博多リバインモール店、みらい長崎ココウォーク店

「子どもと遊びたい」多くの親の想いとプレミアムフライデー

子どもを持つ親にとって、仕事と子育ての両立は最大の関心事です。社会全体で働き方が見直されるなか、プレミアムフライデーによって家庭で過ごせる時間が少しでも増えることは、多くの働く親にとっても価値ある試みと言えます。実際に、未就学児の子どもを持つ母親を対象にした当社の調査によると、全体で約80%の方が「プレミアムフライデーで空いた時間は子どもと一緒に過ごしたい」と回答。働くママが、子どもと接することのできる時間を大切に考えている実態を窺い知ることができます。



Q1.プレミアムフライデーがあなた(もしくはあなたのご家族)の職場で導入された場合、できた時間を誰と過ごしたいですか？(複数回答)

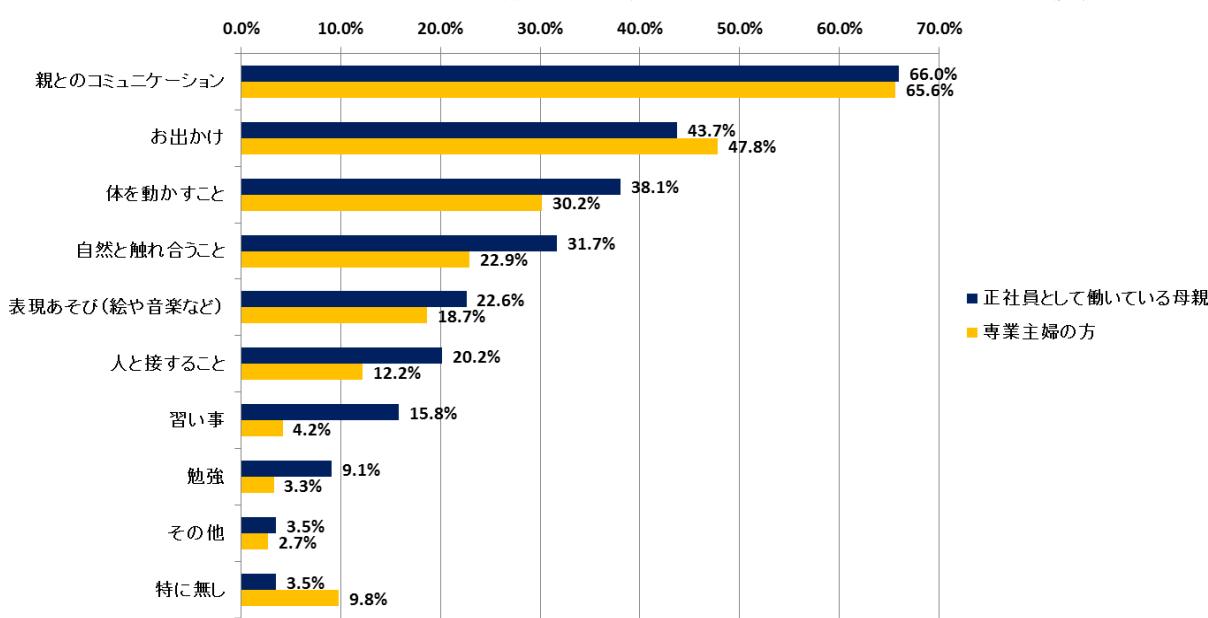


実施時期:2017年3月 / 調査方法:インターネット調査

対象者:未就学児の子どもを持つ、正社員として働いている母親 341名、専業主婦の方 550名

また、実際に早く帰れた日に子どもにさせてあげたいことの中では、特に「親とのコミュニケーション」「お出かけ」「体を動かすこと」といった項目に高い関心があることが分かりました。

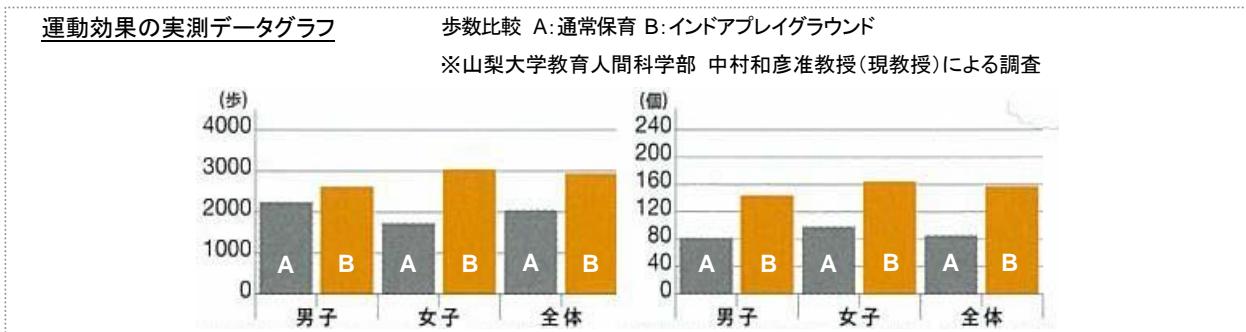
Q2.あなた(もしくはあなたのご家族)が仕事から早く帰れたときに、子どもにさせてあげたいことは何ですか？(複数回答)



実施時期:2017年3月 / 調査方法:インターネット調査

対象者:未就学児の子どもを持つ、正社員として働いている母親 341名、専業主婦の方 550名

キドキドでは、こうした要望に応えられるような、親子で一緒に楽しめる遊びのしきけを多く用意しています。キドキドで遊ぶことで得られる子どもの運動量は、通常保育と比較して歩数が約1.5倍、跳ねる・転がる・ぐぐるなどの動きの多様性は約2倍という高い効果を示しています。ご来場いただいた親子の高い満足度などもあり、多くの方に支持されています。



【キドキドについて】

キドキドでは、体育理論に基づいたボーネルンドオリジナル遊具や遊びのプロ「プレイリーダー」のサポートにより、子どもの興味と身体の動きを引き出しながら、発達段階に応じた多様な遊び体験を提供しています。2004年の開業から来場者数を伸ばし、昨年は年間述べ272万人の親子が来場。キドキドは、育児の情報交換を行う子育てコミュニティの場としても活用されています。今後もボーネルンドは、子どもの「こころ・頭・からだ」の健やかな成長に寄与するため、親子一緒にのびのびと楽しめる遊び環境を提供して参ります。4月17日から新たにオープンする名古屋タカシマヤゲートモール店をあわせ、全国で21店舗を展開しています。

«報道関係の方のお問い合わせ先»

株式会社ボーネルンド 広報室
担当: 村上
TEL: 03-5785-0860
E-mail: y-murakami@bornelund.co.jp

株式会社プラップジャパン
担当: 丸山、持富
TEL: 03-4580-9104
E-mail: bornelund@ml.prap.co.jp

«一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)»

株式会社ボーネルンド TEL: 0120-358-518